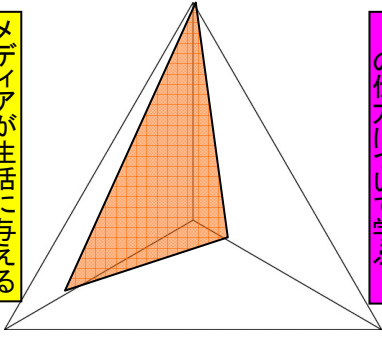


パッケージ名	学級新聞のひみつをさぐる！ (小学校中学年)
実践のねらい	・学級新聞を作成し記事を分析する活動や、自分の作成した新聞を振り返ることにより、送り手と受け手両方の立場にたった場合の留意点等気づくことができるようにする。
<div style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 5px; top: 50px;">この実践のメディアコンポーネント</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px;"> メディアの特性と適切なメディアの選択の仕方について学ぶ </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">メディアが生活に与える影響について学ぶ</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">メディアが取り巻く社会での安全な行動の仕方について学ぶ</div> </div>	<div style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 5px; top: 50px;">実践の意図</div> <p>○想定する子どもの状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級でよく作成する学級新聞だが、内容を分析すると、情報の真意を疑ったり、モラルに反したりする記事もある。 ・子ども達に身近なメディア(ここでは学級新聞)を取り上げることで、その他の身近なメディアとのつきあい方も学ばせたいと考えた。 <p>○パッケージの目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送り手と受け手両方の体験を通して、送り手側のモラル等や受け手として批判的に読みとく力を身につけさせたい。 <p>○留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科の「学級新聞」の単元学習を生かす実践である。送信・発信両方の体験を重視している。その為、紙面の割り付け等をし、学級新聞作りの時間を軽減している。 ・相互評価の時間や振り返りの時間を多くとることがこの実践では重要となる。 ・しっかりと視点をもたせた上で、市販の新聞を分析するという流れがねらいを達成するのに効果的だと考える。

受 =情報の受け手としての知識を得る・配慮を知る

送 =情報の送り手としての工夫・配慮を知る

I. 学級新聞をつくる(30分)

○ 学級新聞をつくろう

- 送 記事の内容を4つにしぼり、記事の配置を決定する。その後取材をし、記事を作成する。(あらかじめ記事に割り振りをしておき、内容も4つにしぼることで時間の短縮を図る)

新聞作成シート
記事作成シート
取材メモ紙

II. 学級新聞を評価する(30分)

○ 作成した学級新聞を評価し合おう

- 送 「内容面で工夫したところ」「レイアウトの仕方でも工夫したところ」の2点について、送り手側(作成者)に書かせる。(10分)
- 受 その後、受け手から、同じ観点で気づいたことを書かせ、新聞の横に貼っていく(20分)

振り返りシート

付箋

III. 制作した新聞を振り返ってみる(20分)

○ 自分が制作した新聞を振り返ってみよう

- 送 自分の作成した新聞が、受け手からみてどう感じられたのかを振り返ることで、発信する際に生ずる責任や、モラル等に気づかせる。また、送り手と受け手の間に生ずるギャップについても気づかせる。
- 受 その後、全体で話をする中で、新聞の特性について考えさせ、受信する際どのような見方をすればよいのか考える。

IV. 市販の新聞を振り返る(10分)

○ 市販の新聞を分析してみよう

- 受 IIIの活動で出しあった意見をもとにして、市販の新聞を読んでみる。記事の割り振りの仕方に着目させたり、記事の真意を問う物はないか？行き過ぎた表現はないか？など投げかけてみる。一人ひとりに新聞を用意し、違う新聞を比較させると同じ内容でも表現の仕方が違うことなど、送り手の意図の存在や表現の工夫などについても触れることができる。

新聞記事1面